（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　敬愛

目標達成計画

作成日：　令和　5年 3月　16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	施設内での開催に至っていないが、地域や外部の意見や情報交換の必要性を、強く感じている。	地域密着認知症介護の役割を果たすべく、外部への情報発信と、情報共有に努める	・感染対策を徹底する。 ・「書面」「対面」を常に「出来るためにどうするか」の視点で検討し実施していく。	12ヶ月
2	16	入居後の家族との信頼関係の構築が難しい場面があった。看取り時にも、ご家族間での意見の相違で、施設とご家族間でも何度も話し合いが行われた。	期間や時間ではなく、ご家族との関係づくりを迅速に深めていく。	・情報収集の書面を変更し、多角的に情報を集めて家族像を把握する。 ・詳細なケア状況を提供しケアの「可視化」を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。